

平成 29 年度

監 査 報 告 書

定 期 監 査

富良野広域連合監査委員

目 次

定期監査の結果に関する報告の提出について	1
定期監査報告	3
監査の対象	3
監査の期間	3
監査の範囲	3
監査の方法	3
監査の結果	4

富 広 監 第 1 号
平成 30 年 1 月 16 日

富良野広域連合

広域連合長 能登芳昭様
議会議長 伊藤健様

富良野広域連合

監査委員 宇佐見正光
監査委員 山本敬介

定期監査の結果に関する報告の提出について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、平成 29 年度分を対象とした定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり提出します。

定期監査報告

1. 監査の対象

<u>広域連合長部局</u>	事務局・環境衛生センター 公共串内牧場（牧場管理課・牧場業務課）
<u>消防部局</u>	消防本部総務課・警防課・予防課 上富良野消防署・上富良野消防署中富良野支署
<u>教育委員会部局</u>	庶務課・上富良野学校給食センター 南富良野学校給食センター

2. 監査の期間

平成 29 年 11 月 14 日～平成 29 年 12 月 25 日

3. 監査の範囲

平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日までに執行された財務及びこれらに関する事務、並びに発注した建設工事の執行状況

4. 監査の方法

監査の対象となる各部局に対し、下記の資料の提出を求め、この中から抽出により関係書類及び諸帳簿等を求めて監査し、必要に応じて関係職員から事務の執行状況及び内容等の説明を聴取した。

提出資料

- 様式 1 事務分担表
- 様式 2 岁入予算執行状況
- 様式 3 負担金補助金交付金等支出状況調
- 様式 4 現金取扱状況（公金の他、各種団体の現金を含む）
- 様式 5 契約事務の状況調
- 様式 6 工事施工状況調
- 様式 7 備品台帳整理状況

5. 監査の結果

監査結果の概要は、下記のとおりであり、おおむね適正な事務の執行がなされていると認められた。

なお、一部に軽易な改善や検討を要する事項が見受けられたが、監査の過程で関係部局に口頭にて改善等を指導したので本報告では省略する。

1) 岁入歳出予算の執行状況

平成 29 年 9 月末現在の執行状況は、予算現額 2,359,060 千円に対し収入済額は 1,173,020 千円、収入割合は 49.7% で前年度同月比 0.3 ポイント増加、支出済額は 933,373 千円、執行率は 39.6% で前年度同月比 3.4 ポイント減少となっている。

2) 収入に関する事務

収納事務については、公共串内牧場の放牧料金収入・乾草売払収入及び環境衛生センターの処理手数料・生産物売払収入、学校給食センターの給食費について関係書類の提出を求め検査したところ、適正に処理されていることが認められた。

今後とも学校給食センター給食費の未収金については、事務処理の徹底を図り収納率の向上に努められるとともに、長期間が経過し、かつ、回収見込みのない債権は、債権管理の経済性や効率性の観点から債権を放棄し、不納欠損処理を行うことも必要となるため、債権の整理に関する条例等の整備を検討されたい。

3) 支出に関する事務

① 負担金、補助金、交付金の支出

抽出により関係書類の提出を求め検査したところ、支出対象及び支出事務は、おおむね適正に処理されていることが認められた。

なお、事業中止による補助対象経費について、速やかに減額手続きを行うことを検討されたい。

今後も補助金交付については、事業目的や要綱等を遵守するとともに、事業の効果等を常に検証し適切な支出に努められたい。

② 旅費の支給事務

富良野広域連合職員の旅費に関する条例・規則に基づき、監査対象の各部局に対し出張命令票及び復命書の提出を求め検査したところ、条例・規則を遵守し、おおむね適正に執行されていることが認められた。

③ 臨時職員等の賃金支給事務

臨時職員、嘱託職員の出勤簿、有給休暇届、雇用帳票、賃金支出書類の提出を求め照合検査したところ、おおむね適正に処理されていた。

なお、賃金の支出にあたっては、各所属する市町村の規定に沿った支給計算を行い、今後とも出勤簿及び有給休暇届との突合に留意され、適正に処理されたい。

4) 契約に関する事務

各種の契約事務を対象とし、抽出により関係書類の提出を求め検査したところ、おおむね適正に処理されていることが認められた。

契約事務にあたっては、法令等を遵守し、複数のチェック体制の構築を望むものである。

5) 財産管理に関する事務

物品の管理については、監査対象の全部局に対し備品台帳、不用決定書、処分調書及び郵便切手受払簿等の関係書類の提出を求め、抽出により検査したところ、おおむね適正に処理されていることが認められた。

物品の処理については、個人情報等が含まれるものもあることから、最終的な処分状況の確認を徹底されたい。

6) 団体会計に関する事務

広域連合職員が業務で担っている団体の経理事務について、補助団体の監査として適正に管理執行されているかの観点から、収入支出証書、金銭出納簿、現金預金残高の照合を行ったところ、おおむね適正に処理されていることが認められた。

今後も公金の取扱いに準じた事務処理を徹底されたい。

7) 工事に関する事務

平成29年9月末までの「工事施工状況調」の提出を求め、法令等に基づき適正に執行されているかについて、抽出により関係書類の検査を実施した。

監査の対象工事は次のとおり4件で、工事の設計、工事管理及び工事事務は適正に整理されており、工事の進捗状況も良好に執行されていることが認められた。

なお、今後とも適正な事務処理に努められたい。

監査対象工事

<環境衛生センター>

工事名	請負額	請負業者	工期
中間ホッパNo.1 切出しコンベヤ修繕	2,916千円	理興産業(株)	29.4.14～29.5.14
No.1 生ごみ破碎機投入コンベヤ修繕	3,208千円	(有)玉手鋼建	29.7.14～29.11.28

<公立串内牧場>

工事名	請負額	請負業者	工期
農業共同利用施設災害復旧工事 (電気牧柵施設)	2,592千円	協和創業(株)	29.3.21～29.7.7
農業用施設災害復旧工事	15,056千円	(株)永井工務店	29.4.26～29.11.30